

# 笑って、楽しんだ 敬老会

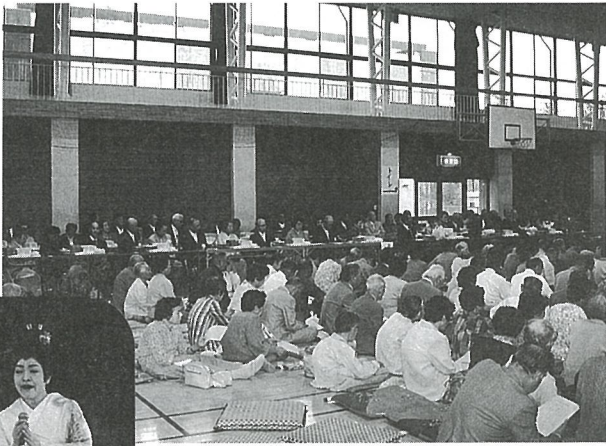
## 来年も再来年も お元気でございませう

「いやー、久しぶり、元気で！」あいにくの雨の中、体育館には、元気な声があちこちで聞こえました。

お年寄を敬愛し、長寿をお祝いする敬老会が、9月15日(金)行われ、650人のお年寄が漫才や歌謡ショーなどの演芸に、楽しいひと時を過ごしました。

式では、町長が「胸をはって堂々と生きてほしい、来年も再来年もいつまでもお元気でございませう」と挨拶。その後長寿の方と、結婚50周年を迎えられた方に記念品の贈呈がありました。まだまだ若

いみなさんに、会場から大きな拍手が贈られました。続いて小学生の代表(南条小実川結花さん、東陽小向後明香さん)から敬老作文の発表がありました。式典の後は、漫才や民謡歌謡ショー。あした順子・ひろしのベテラン2人の漫才に、会場は拍手と笑いの渦。時を忘れ楽しんでいました。



▲浜より子さんの民謡・歌謡ショー



▲手拍子で演芸を楽しむみなさん

## これからも長生きを



米寿の加瀬茂さん(宮内)

敬老の日を前に、9月6日(日)の二日間、向後町長と鈴木社会福祉協議会長は、今年88歳になった米寿の39

人と、89歳以上のお年寄宅を訪れ、記念品を贈り、長寿をお祝いしました。

### 祝

### 結婚50周年

あつという間の50年  
みなさんにお返しを

(伊藤一雄・愛子夫妻) 尾垂6区



「あつという間の50年でした。」と昔を振り返る伊藤一雄・愛子夫妻。お孫さん二人を立派に育て、現在も健康で農業を続けているとの事です。  
「これからは、みなさんの役に立ちたい」と現在町の福祉カー(ゆうあい号)を運転されています。今年結婚50周年。ひ孫の誕生と、二重の喜びの伊藤さんご夫妻です。